

觀察の地方色

觀察は地方々に依つて面白い相違のある事は申すまでもありません。此度、特に御寄稿下さいました左の方々に厚く感ずると同時に、今後尙ほ續々御投稿下さいますやう、お待ちいたして居ります。尙ほお寄せ下さいました数々の原稿の中、編輯の都合で今月號に掲載出来なかつた分は、引きつゞき來月號に掲載いたします。御含み下さいませ。(編者)

ありのまゝ

愛國婦人會臺灣支部
私立臺北幼稚園
早川節

十一月二十四日でございました。空色のキャツプ、空色のエプロンの可愛らしい姿のお嬢さん、坊ちゃんに「お早うございます、お早うございます」ととびつかれ、ハイお早うございます〜と返答しながら門をくぐり「一寸おまちしてゐて頂戴よ」と事務室に入ると机の上に何かのつてゐま

した。それは島人の所謂内地便で、日本幼稚園協會からの封書と幼児の教育十一月號でございました。島人の所謂内地便とは、本州からの通信は遠い南島にある私共にとつて多大のよろこび、たのしみ、希望を齎らすものであるかを意味するものでございます。殊に斯界に權威ある月刊雜誌幼児の教育は、十一月號を手にしてはや十二月號が待たれるといふ風で、之は、私にとつて愛兒そのものゝ様にさへ感じられるのでございます。御書面の中には「貴園の冬期に於ける觀察の實際計畫其

の他に就て御寄稿頂き度く誠に勝手がましき申し分ながら十二月三四日頃迄に届きます様云々」とございます。マアかの親愛なる幼児の教育の一月號に觀察に就て配載されるその材料として、はる

く求められた思ひかけぬ光榮にあふるゝ感謝の念がわくと同時に、ふあこの重大な問題、而も幼児と生活する間、過ぐるどの時にも心してゐる、思ひなしにはゐられないこの問題でありながら、扱て記録してお答へするにはどうすればよいか、と考へながら、十一月號のページをくりります中、「觀察の地方色」といふ大きい活字に視線を射ました。そして求められた第一地方南端にあるこの島であり、この園はその一部分に當り、又全部を代表する事に思ひ至りました時、如何にしようかとの深さを増しました。然し餘り日數が切迫して十分な事は、などの申し譯け、辯解は前置きせず、又特におたづね頂いた當地方の特色の發揮が

出来るかどうか、御満足、否、御失望を生ずるのであらうとさへ、自らの憂へもそのまゝにたゞありのまゝ、系統も秩序もなく申し述べて日頃の謝意を幾分にも表し度いと存じます。

冬期に於けるといふ條件の御發問に對し、實は冬らしく扱ふべき觀察の對象がございませんので困りますといふ事を第一前提に申して置きたいのでございます。即ち自然現象に四季の變化を觀る事が極めて少なく、幼児の觀察力に訴ふるに最も適する中心である四圍の色彩が、殆んど年中一樣であるためにその自然界、ひいてはその人事界に對する觀察は不明瞭に陥り易いのでございませう。一樣であると申しますのは、南國色、即ち野も山も草も木も緑の色彩、夏景色でありまして、秋、冬の色は殆んど觀られませんが。具體的にその一班を申せば、秋の静夜をどう啼く虫の音もきこえず、木々の紅葉、落葉、霜枯、赤い柿のすくとなり

に鳥のつびばむながめ、栗、椎、どんぐり拾ひ、茸狩りなどのたのしみも味はれません。東風吹かば香おこせよ梅の花も近く縁先にかほらす、庭にはいつも濃厚な赤い花（佛桑華^{フツサウワ}）等が熱帯を思はせるばかり、霜はおらず、霜柱たゝす、薄墨色のドシヨリした雪空を仰いでヒラ／＼おちるむつの花をあつめ、積る雪の中の雪合戦のたのしみもなく吹雪のさむさにもおそはれず風の子としての世界は殆んどございませぬ。かうした冬ごもりを知らぬ兒らは、木々の芽萌え、春の新緑に更生のよろこびも感ずる事が出来ず百花爛漫の候に蝶と躍る様の柔かいすがたにもなり得ないのでございませぬ。灼熱の中に戦ふ強烈な気分と生活に育つて居ります。

かうした自然の中にあります爲に、コタツ、暖爐、綿入其他防寒具などの事は誠に縁遠い事になつて居ります。併し多少なりともその缺點を補ひ

度い、その方面の認識力を養ひ度いと思ひましてはその材料を見出すために可なりの苦心をいたします。或はこども雑誌を興へる時、或は黒板の畫をかく時、或は黄色くなつて、又稀に辛うじて紅葉した落葉を集めて、或は遠山峰に降雪を遙かに眺めさせ等して成るべくは自然、自由、生態を主としてこの科の使命を完了したいとつとめますが之等の點に乏しい自然であるために、或は談話、遊戲、歌、手技等の材料の選擇により或は新聞、通信等により、他地方の紹介によりなどして好ましからね事ながら説明的に扱ひ多くは想像力に訴へて、なるべく實際に近くこの方面の觀念を養ふにとどまるといふに過ぎぬ事が多く生ずるのでございませぬ。

以上は「ない」といふ悲觀的の地方色を御報告いたしました。が、この時が過ぎますと南國の誇りとする天地自然が展開されて、兒らはかなりの暑氣

にも撓まず豊かな天恵を享けて毎日を過す様になります。その得意な例を二三述べる事にいたします。

今年五月初旬、園児各兒、小さい鉢に朝顔の播種をさせました。二、三日にして、芽を出して、毎日その生長をよろこんでゐる中に、六月中旬頃から蕾、開花、種子をとるまでになり、七月初旬の保護者會には、お花見の時間が過ぎてしまひまして、七月十日第一期終業式の時は「又植ゑませうね」と、澤山種子を集めました。夏休み中七月三十日明治天皇祭に臨時召集をして皆さんの御機嫌を伺ひました時、第二回の播種をいたしました。九月十一日第二期始業式の日には、はや蕾が多く開花するものさへあり、皆さん久しぶりに會ふニコニコに「アラもう花が咲いてゐる、白が、紫が紋りが、桃色が」と又ニコニコ。それもかへり咲きといふ様なあはれな花ではございませんでし

た。かくて朝顔のたのしみもはや終わりましたので、鉢の土もかへて十二月に入らんとする今日、金盞花の種播をして、鉢は温室にも入れず「私のはこれ」「僕のはこれ」と、花壇の圍りにきれいに排べ「いつ芽が出るか、どんな花が咲くか」とたのしんで居ります。(今日の室内温度は七十二度九)

スイ〜立ちならぶ麥畑をしりませんが一年に二回、田にお米が出来て、二期作が丁度此の頃である事を新嘗祭に話して居りました。

一昨日、近くの(市内、四丁程距る)新公園に遊びに行きました。翌日の新聞は「晩秋の日をあびて可愛らしい台北幼稚園々のお辨當」と寫眞が出て居りましたので會話をいたしますと、公園に行つて何がおもしろかつたでせう「寫眞を撮りました」「今朝新聞に出てゐました」「お顔の見えてる方は」「私も〜」「何の木が皆さんの上に立つて

ゐましたか木もうつつてゐたでせう」「アレは撥
椰樹」かうした風に、熱帯植物を自然に知つて居り
ます。果物にしても無花果、ざくろ、いちご、さ
くらん坊、を知らぬ者は多く、バナナ、パイニア
ツプル、木瓜などを好みます。動物に對しては余
り異つた觀察方面を経験いたしませんが、純粹の
牛よりは水に遊ぶ水牛が多く、豚、鷺鳥、家鴨な
どはよく識つて居ります。この種の觀察も（動植
物界）内地に於ける代表的のものはその標本を得
る度に觀せる様につとめて居りますが、其の他は
特色ある熱帯植物に、花に、果物に、親しませる
様自然に任せて居ります。以上主として自然界の
事を述べましたが尙眞に地方色として人事に關す
る方面を附言しておき度いと存じます。當地が島
であり、植民地である丈に、一般に内地と台灣間
又島内の交通が頻繁で、刺戟をうくる事が多くあ
る爲に、その方面の觀察力が進み、地理的、歴史

的初步觀念が養はれてゐる様に思はれます。例へ
ば、台北から基隆迄汽車で、基隆から汽船に乗つ
て三つ泊つて四つ泊つて内地に着く、内地のどこ
にときけば、門司！神戸！といひ得る者もあり、
歸省した人には必らずその旅行談を聞きますと、
「扶桑丸、蓬來丸に乗つて神戸に着いて、東京に
行つた、大阪に行つた、お船で大きい魚を觀た、
潮を噴いてゐた、大きい浪がお船にぶつかつた、
でもひつくりかへらなかつた。船にボートがあつ
た、煙突が二本あつた、マストに旗が立つてゐ
た」など、「内地のおもしろかつた事はチン／＼
電車が走つてゐました」といふお話位で「僕は台
灣がすき」と幼な心にも住み馳れた地戀ふる心根
はいちらしく、植民政策も成功と笑話にのぼる事
もございます。本島人、山の人（生、熟蕃）等異
人種と隣接してゐる爲に、その風俗に對する觀察
力も伸びて、國際的觀念を養ふによい資料を得て

居ります。殊に近頃總督府當局に於て、初等教育より内台人の共學を認可せらるゝに及び、幼稚園時代より、生活を共にさせたいと希望者の入園申込みもあり、現に當園でも十三名本島人を收容して居ります。かく本島人を共に扱つてゐる經驗上、

彼等の觀察狀態を觀ますに彼等は家庭に於ける日常生活を殆んど全然異にしてゐる結果、事物に對し大分觀察眼を異にし理解に苦しむが如き傾向も見えますが、之は言語の關係もあり、一年を経過すれば殆んど全く同化し得るものであります。幼き時代の貴いこの作用、即ち彼等は相互に單、且純に和衷して同一標準に進み得る結果をおさめてよろこんでゐる様な次第でございます。

申し上げ度い南國色を枚擧すれば限りはございませんが貧弱な文筆を以ては盡し難く、以上誠に大概の輪廓のみで内容の詳細秩序を缺き、徒らに貴重な紙上を汚しました事をおそれペンを擱きま

す。皆様の御健在と御精勵を祈りおわかれいたします。大正十五年十一月三十日

仁川公立記念幼稚園觀察案

仁川公立記念
幼稚園 佐 治 サ イ

冬 期 項 目 摘 要

- 1 は と 形態 食物、冬期あそび居る有様、切りがみ 糞き方 と 連絡
- 2 冬 の 木 落葉樹、常綠木(マサキ、モミ、植物の冬ごもり等)
- 3 う さ ぎ 形態、食物、切り紙、書き方と連絡
- 4 雁 形態(標本 實物手に入りし)とぶ有様(實物)
- 5 あ は と り 形態、食物、あそび居る有様
- 6 ね す み 形態、習性、食物、切り紙、書き方と連絡
- 7 海 の 魚 標本又は實物(スレイキ、サバ、ホラ、にてなど)